

市立幼稚園における特別支援教育等  
に関する検討委員会

<第2回会議資料>

令和3年(2021年)6月18日(金)

午後3時~

熊本市役所 駐輪場 8階会議室

熊本市教育委員会



## 本日の審議事項

### ○市立幼稚園が担う役割について

(教育委員会案)

- ・市全体の幼児教育の質的向上
- ・特別支援教育の充実に向けた先進的取組及び成果の共有

### ○市立幼稚園における特別支援教育の充実について

(教育委員会案)

※第1回会議資料2 P3～6 参照

#### ■ 特別支援学級の設置 (1園)

- ・市立幼稚園(1園)に特別支援学級を設置する※ニーズを見極めながら必要に応じて拡充を検討(特別支援学級等)

【対象】知的障がい及び発達に課題のある3～5歳児

【定員】8名

【職員】2名

#### ■ 通級指導教室の拡充 (3園→6園+2小学校)

- ・全ての園に通級指導教室(ことばの教室・あゆみの教室)を設置する
- ・幼稚園がない東区・西区については、小学校に通級指導教室を設置する
- ・幼稚園の通級指導教室は、専門の異なる教諭を配置し職員体制の充実を図る

##### (ことばの教室)

【対象】構音や吃音などことばの発達に課題のある5歳児⇒同左3～5歳児

【拠点】2園⇒6園2校(+4園2校)

【定員】120名⇒160名

【職員】10名⇒10名(R4)

##### (あゆみの教室)

【対象】行動及び情緒等に課題のある5歳児⇒同左3～5歳児

【拠点】1園⇒6園(+5園)

【定員】24名⇒48名(+24名)

【職員】3名⇒6名(+3名)

#### ■ 幼児教育施設や児童発達支援事業者との役割分担と連携

- ・関係機関等と子どもの個別の支援計画を共有しながら支援を行うとともに、就学時には移行支援シート等を活用し確実に引継ぎを行う。

#### ■ 預かり保育の実施

### ○その他の審議事項

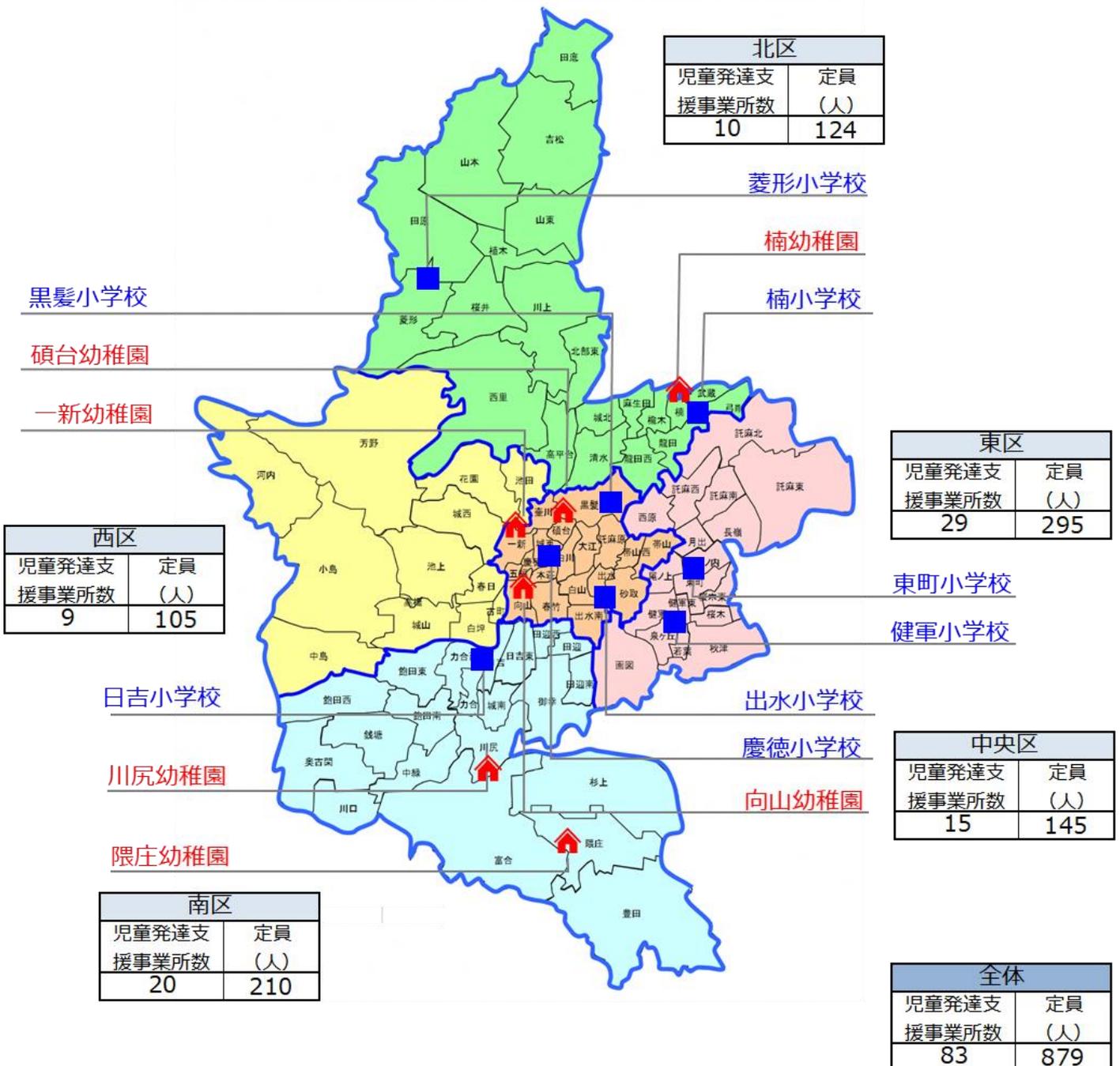
(教育委員会案)

- ・幼小連携の推進について
- ・幼稚園教諭等の資質向上について

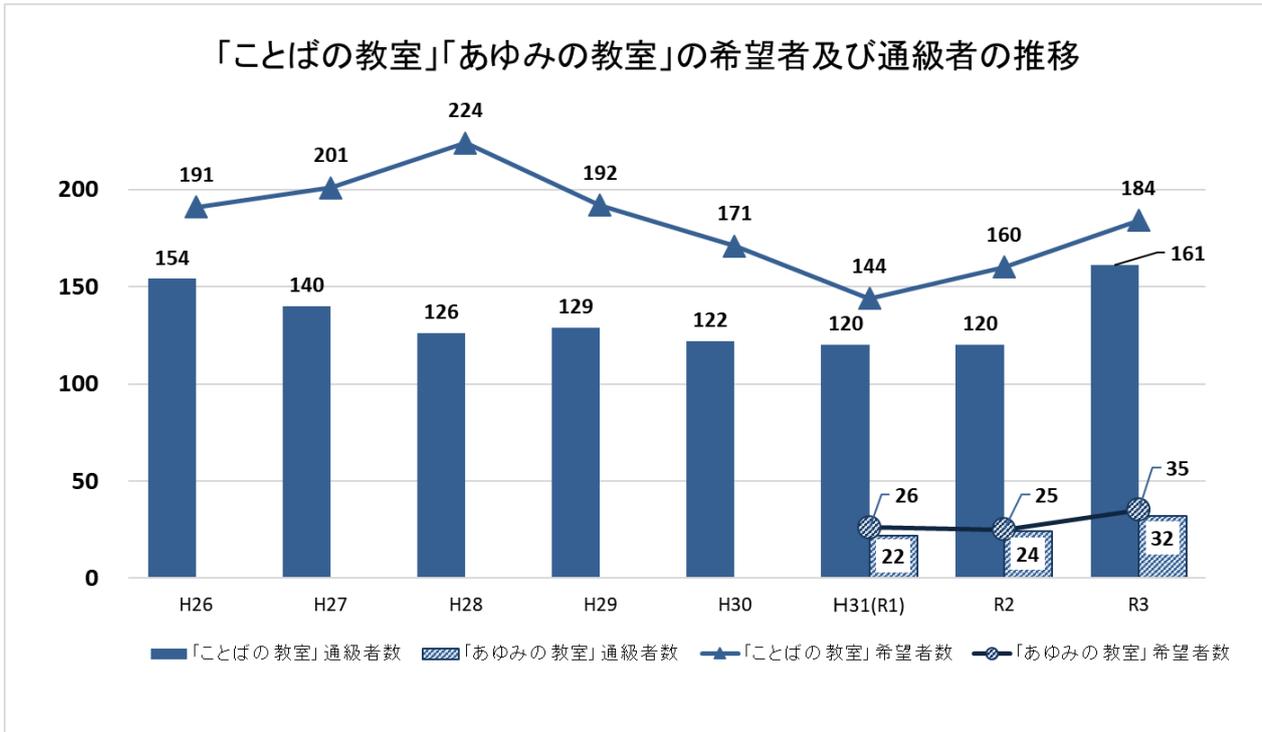
小学校の空き教室を有効活用するとともに、小学校の改築時期に合わせ、幼小(中)の一体整備を検討する。

## ■ 市立幼稚園及び言語通級の設置状況と児童発達支援事業所の設置状況

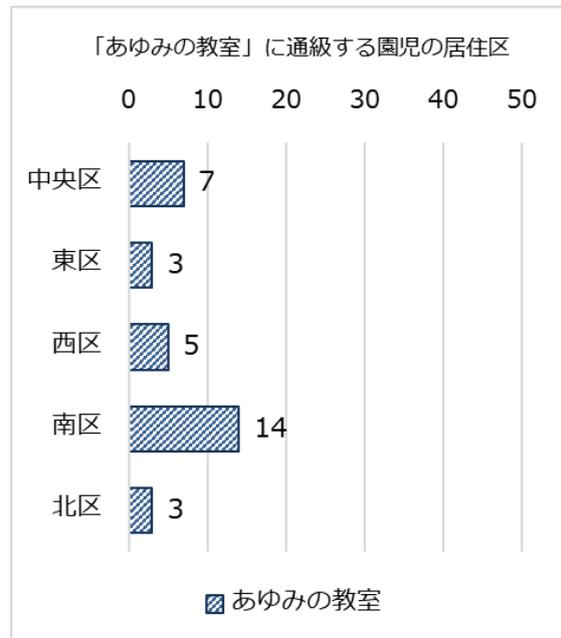
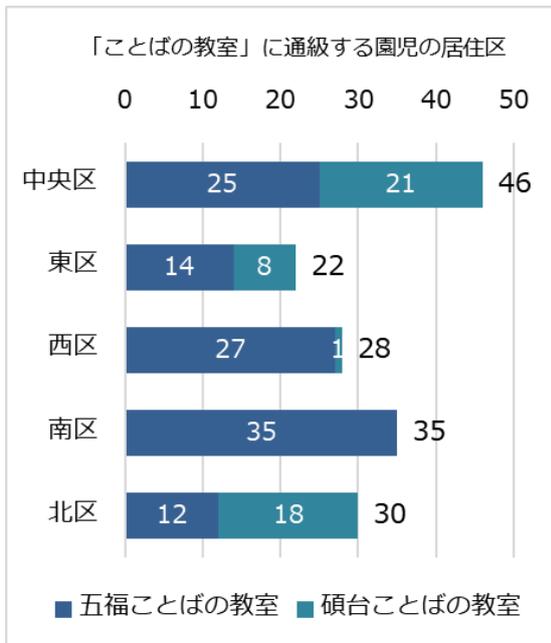
-  市立幼稚園（6園）
-  言語通級の設置小学校（8校）



■「ことばの教室」「あゆみの教室」の希望者及び通級者の推移 (各年 5.1 現在)



■「ことばの教室」「あゆみの教室」のに通級する園児の居住区 (R3.5.1 現在)



# 市立幼稚園における特別支援教育等に関する検討委員会報告書 (骨子案)

はじめに

## I 市立幼稚園の現状と課題

- ・市立幼稚園の歩みについて
- ・市立幼稚園の園児数・定員充足率について
- ・市立幼稚園の配置について
- ・「ことばの教室」「あゆみの教室」について
- ・支援が必要な園児、児童について
- ・施設の老朽化 等

## II 市立幼稚園が目指す姿

### 1 本市が目指す幼児教育

### 2 市立幼稚園が担う機能と役割

「検討委員会での主な意見」

「まとめ」

### 3 拠点施設の具体的役割

#### (1) 特別支援教育の充実

「検討委員会での主な意見」

「まとめ」

(2) 幼小連携の推進

«検討委員会での主な意見»

«まとめ»

(3) 幼稚園教諭等の資質向上

«検討委員会での主な意見»

«まとめ»

Ⅲ 拠点施設機能強化のための環境整備

«検討委員会での主な意見»

«まとめ»

Ⅳ 今後検討が求められる事項について

«検討委員会での主な意見»

«まとめ»

おわりに

【参 考 資 料】